



平成 29 年 12 月 27 日

各位

会社名 株式会社ウェザーニューズ
 代表者名 代表取締役社長 草開 千仁
 (コード番号 4825 東証一部)
 問合せ先 広報・IR リーダー 四宮 進吾
 (TEL : 043 - 274 - 5536)

特別損失(減損損失)の計上並びに第2四半期連結業績予想と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年5月期第2四半期の連結決算において特別損失を計上するとともに、平成 29 年6月 30 日付「平成 29 年5月期 決算短信」にて公表しました平成 30 年5月期(平成 29 年6月1日～平成 30 年5月 31 日)の第2四半期連結業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、連結子会社である Weathernews France SAS(以下、「WNI France」)について、当初想定していた事業計画と比較し、その事業計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを行いました。

当該修正計画に基づき、今後の収益見通し等を検討した結果、当初想定 of 収益達成には時間を要すると判断し、平成 30 年5月期第2四半期連結会計期間において、WNI France の株式取得時に発生したのれん(396 百万円)及びソフトウェア等(172 百万円)の未償却残高全額を減損損失として認識し、特別損失 569 百万円を計上しました。

上記に関連して、当社の個別決算において関係会社株式評価損 618 百万円、貸倒引当金繰入額 59 百万円、及び関係会社事業損失引当金繰入額 80 百万円を計上することといたしました。なお、当該評価損及び引当金繰入額につきましては連結損益への影響はありません。

2. 平成 30 年5月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異(平成 29 年6月1日～平成 29 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,420	1,050	1,050	730	67.00
実 績(B)	7,552	1,190	1,174	218	20.03
増 減 額 (B-A)	132	140	124	△512	
増 減 率 [%]	1.8	13.4	11.8	△70.1	
(参考) 前期実績 (29 年5月期第2四半期)	6,898	1,372	1,385	1,018	93.48

3. 平成 30 年5月期 連結業績予想数値の修正(平成 29 年6月1日～平成 30 年5月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	2,300	2,300	1,600	146.84
今回修正予想(B)	15,500	2,300	2,300	1,000	91.78
増 減 額 (B-A)	0	0	0	△600	
増 減 率 [%]	0	0	0	△37.5	
(参考) 前期実績 (29 年5月期)	14,542	2,824	2,825	1,965	180.39

4. 修正理由

1) 平成 30 年5月期第2四半期の連結業績予想と実績値の差異

[親会社株主に帰属する四半期純利益]

当社は、WNI France において、当初想定していた事業計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを行いました。

2017 年 1 月に株式を取得し、直ちに PMI (Post Merger Integration) に取り組む過程で、欧州において汎用的かつ継続的に展開できるサービスの立ち上げに向けた開発および営業体制の構築の必要性を認識し、当該情報を反映した販売計画および今後の収益見通しを慎重に検討した結果、当初想定 of 収益達成には時間を要すると判断し、のれん及びソフトウェア等の未償却残高の減損に伴う特別損失 569 百万円を計上致しました。

なお、欧州における流通・エネルギーに関する気象サービスの市場ニーズは変わらず評価しており、事業展開上は当社との Integration 早期化によるサービス開発の加速、欧州拡販開始時期の前倒しを目指します。

2) 平成 30 年5月期通期の連結業績予想の差異

[親会社株主に帰属する当期純利益]

前述の通り、WNI France の計画見直しに伴う再評価の結果、のれん及びソフトウェア等の未償却残高の減損に伴う特別損失 569 百万円を計上したことに伴うものです。

(注) 上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上